

BUSINESS REPORT

第96期 報告書

2025.1.1 ▶ 2025.12.31

市光工業株式会社





当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費や設備投資が底堅く推移し、緩やかな回復基調が続きました。他方、米国の通商政策による影響、原材料価格の高騰や円安によるコスト上昇圧力、および人手不足の深刻化など、依然として注視すべき状況が続いております。海外では、中国は政策効果の剥落などで景気が減速、米国経済は雇用と消費が底堅く推移し緩やかな回復が続いたものの、関税政策や高金利の影響が懸念されます。アセアンでは、内需が堅調なインドネシアやマレーシアが安定成長を維持した一方、タイは内需不振により、厳しい経済環境が継続し、明暗が分かれました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、日本国内では、一部自動車メーカーの生産減の影響により自動車生産台数が前年同期比で減少となりました。アセアンにおいて生産が低調であり、アセアン3か国としても自動車生産台数が前年同期比で減少となりました。また、半導体関連の部品調達に伴い、生産に影響を与える不透明な状況が続いています。

このような市場環境の下、当連結会計年度においては、前連結会計年度に売却した用品事業の売上高の剥落の影響に加え、日本国内では一部自動車メーカーによる減産の影響などから、売上高は117,089百万円（前年比6.7%減）となりました。利益面については、新製品立上げに伴う金型収益、価格転嫁の推進、不良率の改善や生産性の向上により営業利益は5,815百万円（前年比19.1%増）、経常利益は持分法による投資利益2,035百万円の計上などから7,566百万円（前年比16.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は6,203百万円（前年比38.8%増）と減収増益となりました。

配当につきましては、キャッシュアロケーション戦略に従い、財務健全性の確保をしつつ、金型製造や製品製造の生産性向上といった経営基盤の強化に投資する一方で、成長投資として新規顧客と新規プロジェクトの獲得、新テクノロジー製品の立ち上げ、および新テリトリーとしてイン

ドへの投資を実施して企業価値の向上をはかってまいります。配当政策としては、配当性向30%と株主資本配当率(DOE) 2.5%を指標として、両指標のいずれかを達成するよう努力し、累進配当を望まれる長期視点の投資家の期待に応えてまいります。上記に向けたステップとして、2025年12月期の期末配当につきましては1株当たり7円とし、年間配当は14円となり昨年から1円増配させていただきました。

次期の見通し

2026年12月期の業績予想につきましては、米国の関税政策による通商環境の変化、地政学リスクの長期化など、不透明な状況が続く見通しです。また国内では、物価上昇に伴う実質賃金の動向が焦点となります。

かような市場環境の中、売上高については、一部自動車メーカーの生産減が継続する影響や、アセアン市場における生産台数の低迷懸念などを見込み、売上高は118,000百万円(0.8%増)、利益面では、生産性の向上、価格転嫁の推進などの効果から、営業利益は5,900百万円(1.4%増)、経常利益は6,600百万円(12.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,000百万円(19.4%減)を予想しております。

なお、2026年12月期の配当につきましては、決算説明会等で開示いたしました配当性向および株主資本配当率(DOE)の向上などを総合的に勘案し、2025年12月期の14円から4円増配の年間配当18円を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 Christophe Vilatte(ヴィラット クリストフ)

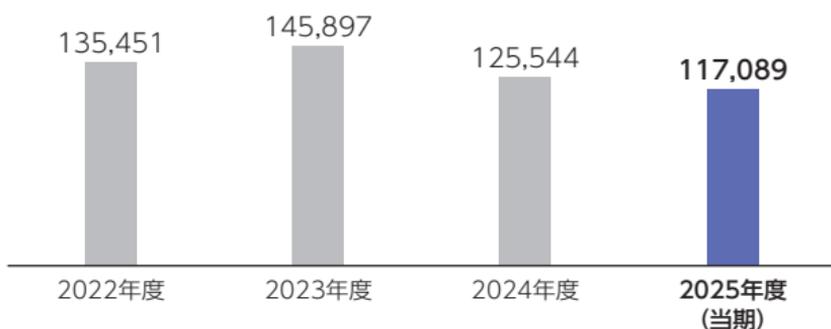
連結財務ハイライト

売上高	117,089百万円
営業利益	5,815百万円
経常利益	7,566百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	6,203百万円
配当	
期末配当	7円00銭

連結財務の推移

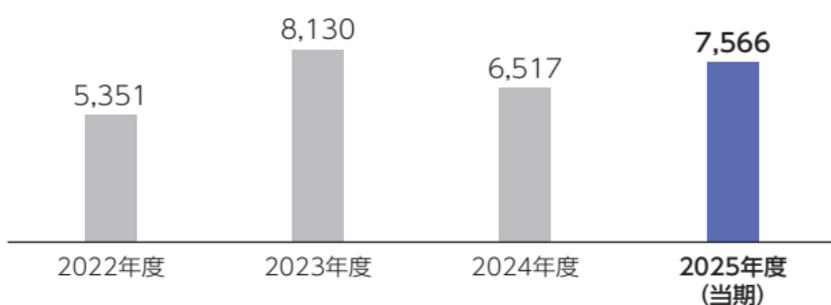
売上高

(単位：百万円)



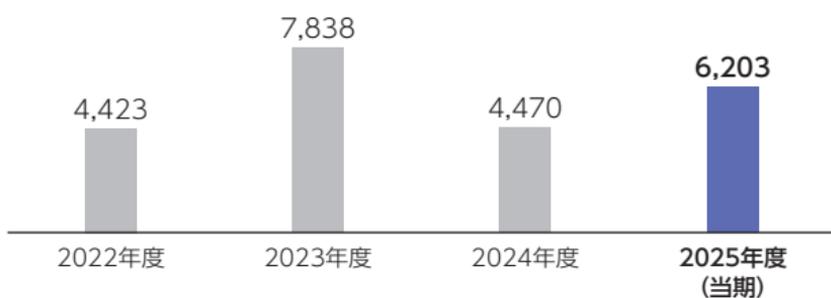
経常利益

(単位：百万円)



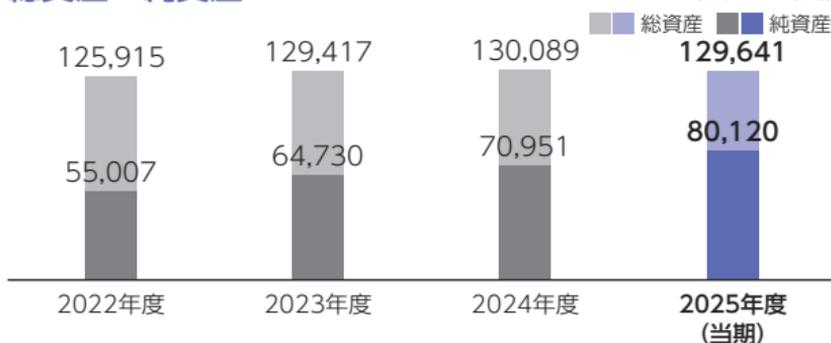
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



総資産・純資産

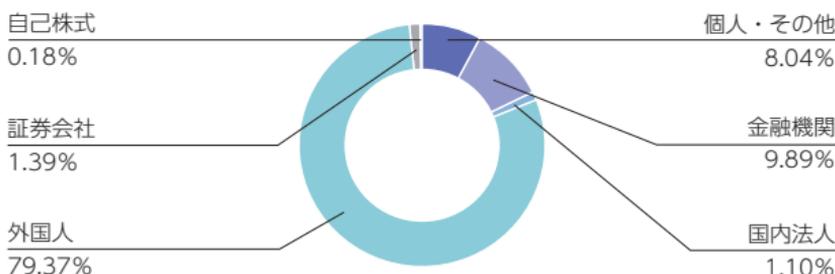
(単位：百万円)



株式の状況 (2025年12月31日現在)

発行済株式の総数	96,431,141株
発行可能株式総数	200,000,000株
株主数	7,775名

所有者別分布状況 (株式数)

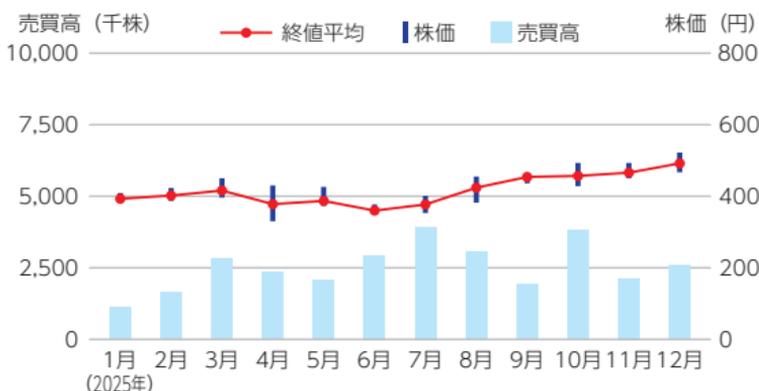


大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
VALEO MANAGEMENT	58,791 千株	61.08 %
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	5,000	5.19
BNP PARIBAS MADRID / 2S / JASDEC / SPANISH RESIDENTS / UCITS ASSETS	4,334	4.50
(株)日本カストディ銀行 (信託口)	2,868	2.98
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1,383	1.43
日本生命保険相互会社	988	1.02
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	861	0.89
BNP PARIBAS LUXEMBOURG / 2S / JASDEC SECURITIES / UCITS ASSETS	791	0.82
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMUNIBUS-MARGIN (CASHPB)	771	0.80
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	715	0.74

- (注) 1. 持株比率は自己株式 (181,947株) を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。
 2. 発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しています。
 3. 株式会社日本カストディ銀行の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、2,868千株であります。

株価および株式売買高の推移



(要約) 連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 2025年12月31日	前連結会計年度 2024年12月31日
資産の部		
流動資産	69,394	66,512
固定資産	60,247	63,577
有形固定資産	37,759	38,461
無形固定資産	41	38
投資その他の資産	22,445	25,076
資産合計	129,641	130,089
負債の部		
流動負債	38,813	48,082
固定負債	10,707	11,055
負債合計	49,521	59,138
純資産の部		
株主資本	71,255	66,323
その他の包括利益累計額	7,851	3,724
非支配株主持分	1,013	902
純資産合計	80,120	70,951
負債及び純資産合計	129,641	130,089

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	2025年1月1日から 2025年12月31日まで	2024年1月1日から 2024年12月31日まで
売上高	117,089	125,544
売上原価	96,169	103,639
売上総利益	20,919	21,904
販売費及び一般管理費	15,103	17,021
営業利益	5,815	4,883
営業外収益	2,441	2,324
営業外費用	691	690
経常利益	7,566	6,517
特別利益	403	876
特別損失	618	532
税金等調整前当期純利益	7,351	6,861
法人税等	1,010	2,272
当期純利益	6,341	4,589
非支配株主に帰属する当期純利益	137	118
親会社株主に帰属する当期純利益	6,203	4,470

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	2025年1月1日から 2025年12月31日まで	2024年1月1日から 2024年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,008	11,047
投資活動によるキャッシュ・フロー (△は減少)	△10,762	△4,729
財務活動によるキャッシュ・フロー (△は減少)	△2,117	△3,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	661	423
現金及び現金同等物の増減額	△210	3,704
現金及び現金同等物の期首残高	12,642	8,937
現金及び現金同等物の期末残高	12,431	12,642

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

JAPAN MOBILITY SHOW 2025出展

～ICHIKOHの過去から未来へ～

2025年10月30日から11月9日の11日間にかけて、東京ビッグサイトにて、「JAPAN MOBILITY SHOW 2025」(以下JMS2025)が開催されました。新型車から未来のモビリティまで、あらゆる乗り物の可能性を感動体験できるワクワクが詰まったフェスティバルとして、総来場者数101万人を記録し、大盛況となりました。

ICHIKOHは前回同様にヴァレオジャパンと共同出展し、4つのテーマで時代の流れに沿った展示を披露し、来場者と共有することができました。

一つ目は、市光は長い歴史を持つ、イノベーティブな企業として、歴史的な製品から最新の量産製品、そして革新的なHDライティングへとつながる“ライティングの進化”を展示しました。ちなみに表紙のヘッドランプは、スカイラインR31で日本初のプロジェクターランプとして、ブース展示していました。

二つ目は、持続可能な社会の実現に貢献する、環境への取り組みとして、環境負荷物質の低減に取り組み、持続可能な社会の実現を見据えたりサイクル材の開発状況を展示しました。

三つ目は、将来の自動運転車両に向けた、運転者が不在でも周囲に不安を与えないことを目的としたコミュニケーションライティングの提案をしました。



四つ目は、“照らす”役割を超えたセンサー統合ライティングとして、ADASの高度化に伴いその重要性を増すセンサーを取り込んだライティングパネルを展示しました。

ICHIKOHブースには、JMS2025の期間中に多くの来場者が訪れ、ICHIKOHの歴史や技術および製品に関心を示していただき、特に歴史展示した往年の名車に搭載されたヘッドランプには、多くの来場者に懐かしんでいただきました。

ICHIKOHは、JMS2025を通じて、モビリティの過去から未来に向けて貢献できる企業として、社会への認知度が向上したと思います。今後もお客様のニーズに応える製品やサービスを提供し、モビリティ産業の発展に努めてまいります。



ひかり食堂を開催！

～市光工業のCSR活動の一環として～

「ひかり食堂」とは、市光工業の地域交流イベントで、当社のCSR（企業の社会的責任）としての地域貢献活動の一つとなります。



2025年、市光工業は、藤岡と伊勢原で、「ひかり食堂」を7回にわたって開催し、延べ人数136人（藤岡116人、伊勢原20人）の地域住民の方が市光を訪問しました。



CSRの地域貢献とは、企業が事業活動を行う地域社会の一員として、地域が抱える課題解決や地域活性化に取り組む活動です。地域社会との信頼関係の構築や企業イメージの向上にもつながります。

「市光ひかり食堂」でも、昼食を提供するだけでなく、市光の事業や製品に対する理解を深めていただくことも狙いとしています。



7回の開催にわたり、参加者からは毎回、感謝の言葉をいただきました。食事だけでなく、会社見学や製品説明も大変好評でした。地元根付いたイベントとして定着しつつあります。

2026年も「ひかり食堂」を開催していく予定です。

会社概要 (2025年12月31日現在)

商号	市光工業株式会社
設立	1939 (昭和14) 年12月20日
資本金	9,017,102,756円
従業員数	連結 2,693名 (1,107名) 単体 1,359名 (595名)

(注) 従業員数は契約期間に定めのない従業員であり、パートおよび派遣社員など、契約期間に定めのある従業員は () 内に期間中の平均人員を外数で記載しています。

本店	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地 TEL 0463 (96) 1451 FAX 0463 (96) 2080
----	---

ホームページのご案内	会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。 http://www.ichikoh.com/
------------	--

事業所

本社・テクニカルセンター	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
伊勢原製造所	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
厚木製造所	〒243-0214 神奈川県厚木市下古沢857 TEL 0462 (90) 4754
藤岡製造所	〒375-8508 群馬県藤岡市東平井1467 TEL 0274 (23) 2211
中部支店 (名古屋テクニカルセンター)	〒468-0011 愛知県名古屋市中天白区平針1-117 TEL 052 (848) 6002
東京営業 (アフターマーケット部)	〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 TEL 0463 (43) 7225
群馬営業所	〒375-8508 群馬県藤岡市東平井1467 TEL 0274 (23) 2211
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-16-3 TEL 0463 (43) 7242

取締役および監査役 (2026年3月26日現在)

代表取締役社長	ヴィラット クリストフ
代表取締役副社長	宮下和之
取締役	マルテネッリ マウリッツオ
取締役	ペレス ラウール
社外取締役	佐川明美
社外取締役	リエナール フランソワ ザビエ
常勤監査役	高森正樹
社外監査役	鶴巻 暁
社外監査役	ジュアス ジャンイヴ

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から同年12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金配当支払株主確定日	毎年12月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年6月30日
基準日	毎年12月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ http://www.ichikoh.com/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	100株

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

ホームページのご案内

会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。

<http://www.ichikoh.com/>



ICHIKOH

a Valeo company

市光工業株式会社

〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地

TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080

URL : <http://www.ichikoh.com/>

UD
FONT

見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォント
を採用しています。

